

# さとしょう

議会だより

No.110

2022.10.31



岡山県 里庄町議会



おいしい米を作るぞ!

- 9月定例会 令和3年度決算..... (2)
- 令和4年度補正予算 ..... (5)
- 請願審査2件 ..... (8)
- 町政を問う！(5人が登壇)..... (10)
- シリーズ こんな活動をしています(文化協会 絵画部) ..... (16)

9月

# 定例会

令和4年第7回定例会は9月2日から16日までの会期で行われました。議案は、条例の制定1件、一部改正3件、令和4年度補正予算8件、令和3年度決算9件、人事案件1件、岡山県西部地区養護老人ホーム組合の解散が上程され、すべて原案通り可決・認定・同意されました。また、報告2件、請願1件がありました。補正予算及び令和3年度決算、請願については、常任委員会に付託され、審査を行いました。なお、一般質問には5人が登壇し、町の姿勢や考えを問いました。

# 全会一致で認定



中学校体育館に設置された空調設備

## 9月補正の結果

会計名	補正後の金額	(補正額)
一般会計	55億1180万円	(4億607万円)
国民健康保険特別	10億8256万円	(72万円)
介護保険特別	12億2202万円	(3475万円)
後期高齢者医療特別	1億8997万円	(△545万円)
町営墓地特別	478万円	(19万円)
水道事業会計		
収益的支出	2億8479万円	(303万円)
資本的支出	1億2491万円	(2万円)
公共下水道事業会計		
収益的収入	3億9728万円	(1千円)
収益的支出	3億5151万円	(1千円)
資本的収入	2億7385万円	(4万円)
資本的支出	4億5721万円	(4万円)

令和3年度  
決算

# 一般会計歳出

# 58億2353万円

令和4年度一般会計補正予算は賛成多数で可決

## 目的別歳出状況

	金額	構成比(%)		金額	構成比(%)
民生費	18億1482万円	31.2	消防費	2億9185万円	5.0
総務費	12億9611万円	22.3	災害復旧費	1億2449万円	2.1
衛生費	6億8217万円	11.7	農林水産業費	8530万円	1.5
教育費	5億7411万円	9.9	議会費	6916万円	1.2
土木費	5億919万円	8.8	商工費	1668万円	0.3
公債費	3億5029万円	6.0			
<b>合計</b>			<b>58億1425万円</b>		

※一般会計と合計額が違うのは、上記は普通会計の額であり、一部特別会計が含まれている結果のためです。

### 岡山県西部地区 養護老人ホーム 組合の解散

当該老人ホームは建物の老朽化が進んでいると共に、入所者も減少している。この様な実情を勘案し、令和6年3月31日をもって、組合を解散します。

### 人事

#### 里庄町教育委員会委員 任命

里庄町大字里見  
堀 朝子

### 町の借金と貯金(令和3年度の状況)

令和3年度起債額(借金)	5億9258万円	一般会計の基金(貯金総額)	26億5055万円
一般会計	4億9088万円	財政調整基金	10億9103万円
水道事業会計	1億170万円	いきいき里庄基金	1億円
令和3年度公債費(元金償還)	5億2004万円	地域振興基金	5894万円
一般会計	3億3351万円	開発基金	2億5123万円
水道事業会計	1億78万円	減債基金	2億699万円
下水道事業会計	1億7575万円	ふるさと保全基金	6600万円
令和3年度未起債残高(元金)	72億3225万円	文化振興基金	4億4万円
一般会計	37億5557万円	スポーツ振興基金	1億100万円
水道事業会計	1億029万円	教育施設整備改修基金	2億959万円
下水道事業会計	34億6639万円	土地開発基金	1億302万円
※起債残高のうち、概算41・7億円が地方交付税に算入される見込み。		環境整備基金	5039万円
		古山基金	1008万円
		森林環境譲与税基金	225万円

端数処理をしているため、合計額が一致しない場合がある。

## 令和3年度

## 主な事業の歳出

◆障害福祉事業	(民生費)	2億8631万円	居宅・生活介護、就労支援等扶助費他
◆社会福祉団体補助	(民生費)	3594万円	社会福祉協議会、シルバー人材センター等への補助
◆老人福祉一般経費	(民生費)	1億1569万円	後期高齢者医療療養給付費他
◆介護保険拠出事業	(民生費)	1億7125万円	介護保険特別会計に
◆児童手当	(民生費)	1億8642万円	0～15歳を対象に給付
◆保育所給付	(民生費)	3億 639万円	町内2園に給付
◆児童発達支援	(民生費)	9308万円	児童発達支援、放課後データーサービス支援等
◆臨時特別給付金	(民生費)	1億8557万円	子育て世帯へ給付の対応
◆コミュニティー事業	(総務費)	1976万円	まちづくり補助金、公会堂整備補助金等
◆ふるさと納税事業	(総務費)	9237万円	ふるさと納税返礼事務委託料等
◆新型コロナウイルス感染症ワクチン接種	(衛生費)	1億1325万円	新型コロナウイルス対応ワクチン接種一連の事業費
◆東西小、中学校屋内運動場空調設備新設	(教育費)	7435万円	町内小中学校の体育館に空調機32台の設置
◆教育施設トイレ改修	(教育費)	3029万円	東・中央公民館・西小の和式を洋式トイレに改装
◆学校生活支援員	(教育費)	3422万円	園児、児童、生徒の学習・体験活動等を支援する為25人配置
◆道路維持一般経費	(土木費)	2543万円	道路小修繕、舗装等修繕工事等
◆道路新設改良事業	(土木費)	9474万円	道路新設改良工事、用地購入等
◆地籍調査事業	(土木費)	6922万円	現地調査、測量等を実施(町内全域終了)他
◆町債償還金	(公債費)	3億5029万円	元金、利子を含む町債償還金
◆農林水産施設災害復旧	(災害復旧費)	1億2369万円	奥迫池(古井)復旧工事請負費
◆農業用施設整備	(農林水産業費)	3442万円	水路等の改修工事等
◆公共下水道整備事業	(建設改良費)	2億1144万円	里見地区の整備工事を実施 普及率68.8%



工事完了した奥迫池

令和4年度

# 補正

令和4年度補正予算  
8件は、予算決算委員  
会で審議し、全て原案  
通り可決されました。

## 一般会計補正予算主な事業

### 用地購入

2550万円

役場南に駐車場整備する  
為の用地購入をします。  
約50台分の予定です。

### 農業用施設整備事業

700万円

指田川等の堰改修の設  
計等委託料です。

### 道路新設改良事業

500万円

浜中地区、浜中175  
号線で浜中バイパスへの  
アクセス道路新設工費  
の追加分です。

### 基金積立金

3億5537万円

### 財政調整基金

2億1537万円

### 開発基金

9000万円

### 教育施設整備改修基金

5000万円

以上の基金に積み立て  
ます。

補正

## 総括質疑

### 200台確保の考えは

**高田議員** 用地購入費だ  
が、数百台止められる用  
地を確保しないのか。

**総務課長** 今考えている  
のは50台。  
費用対効果を見て、最  
低限必要とする台数程度  
で、財政的にも許せるだ  
ろうという範囲の提案を  
した。

**高田議員** 積立てをする  
ほど残さずに、生活道路  
等の整備をして欲しいと  
思うが、今後どう考える  
か。

**町長** 基金へ積み増す  
ことが正解ではなくて、  
やはり適切に住民サービ  
スにつなげていくのが、  
一番大切なところ。  
ある一定の基金は、確  
保していく必要があると  
考える。

**高田議員** 少なくとも2  
00台の確保が必要。考  
える余地はないのか。

**町長** 民間開発が進ん  
で、宅地ができれば人が  
来る。  
定住促進にもなり、固  
定資産税も入り、財源の  
確保にも資する部分があ  
る。

開発業者と話をしなが  
ら、50台から80台へ増や  
す考えはある。

**仁科英議員** いろいろな  
課題を考えながら、もう  
少し積極的に転換しては。  
**町長** いろいろな考え  
方があると思う。  
駐車場の確保、下水道  
事業、要望が出てくる小  
水路補修、駅のバリアフ  
リー化、駅前開発など大  
切なこと。  
全体の事業バランスを  
見ながら、緊急性と重要  
性を鑑みて、しっかり順  
位をつけて、将来につな  
がる投資にも予算配分し  
なければいけない。  
今後基金も活用できた  
らと思う。

**仁科英議員** 国保の基金  
も、3億5000万を超  
えている。財政安定化支  
援事業繰出金の繰入れを  
減らすことによって、一  
般会計の財源を確保して  
はどうか。

**町長** 交付税算入部分  
は、国保会計に繰り出す  
のが当然。  
積み上がった分を税額  
を下げて、国保税の負担  
感を和らげるのが必要に  
なってきたとの考えで、  
令和4年度単年で国保税  
率を下げた。  
しっかり精査して、国  
保会計が安定的に運営さ  
れることを大前提に取り  
組む。

**仁科英議員** 国保の基金  
も、3億5000万を超  
えている。財政安定化支  
援事業繰出金の繰入れを  
減らすことによって、一  
般会計の財源を確保して  
はどうか。

**町長** 交付税算入部分  
は、国保会計に繰り出す  
のが当然。  
積み上がった分を税額  
を下げて、国保税の負担  
感を和らげるのが必要に  
なってきたとの考えで、  
令和4年度単年で国保税  
率を下げた。  
しっかり精査して、国  
保会計が安定的に運営さ  
れることを大前提に取り  
組む。

**仁科英議員** 国保の基金  
も、3億5000万を超  
えている。財政安定化支  
援事業繰出金の繰入れを  
減らすことによって、一  
般会計の財源を確保して  
はどうか。

## 一般財源の確保を

**仁科英議員** いろいろな  
課題を考えながら、もう  
少し積極的に転換しては。  
**町長** いろいろな考え  
方があると思う。  
駐車場の確保、下水道  
事業、要望が出てくる小  
水路補修、駅のバリアフ  
リー化、駅前開発など大  
切なこと。  
全体の事業バランスを  
見ながら、緊急性と重要  
性を鑑みて、しっかり順  
位をつけて、将来につな  
がる投資にも予算配分し  
なければいけない。  
今後基金も活用できた  
らと思う。

**仁科英議員** 国保の基金  
も、3億5000万を超  
えている。財政安定化支  
援事業繰出金の繰入れを  
減らすことによって、一  
般会計の財源を確保して  
はどうか。

**町長** 交付税算入部分  
は、国保会計に繰り出す  
のが当然。  
積み上がった分を税額  
を下げて、国保税の負担  
感を和らげるのが必要に  
なってきたとの考えで、  
令和4年度単年で国保税  
率を下げた。  
しっかり精査して、国  
保会計が安定的に運営さ  
れることを大前提に取り  
組む。

**仁科英議員** 国保の基金  
も、3億5000万を超  
えている。財政安定化支  
援事業繰出金の繰入れを  
減らすことによって、一  
般会計の財源を確保して  
はどうか。

**町長** 交付税算入部分  
は、国保会計に繰り出す  
のが当然。  
積み上がった分を税額  
を下げて、国保税の負担  
感を和らげるのが必要に  
なってきたとの考えで、  
令和4年度単年で国保税  
率を下げた。  
しっかり精査して、国  
保会計が安定的に運営さ  
れることを大前提に取り  
組む。

**仁科英議員** 国保の基金  
も、3億5000万を超  
えている。財政安定化支  
援事業繰出金の繰入れを  
減らすことによって、一  
般会計の財源を確保して  
はどうか。

**町長** 交付税算入部分  
は、国保会計に繰り出す  
のが当然。  
積み上がった分を税額  
を下げて、国保税の負担  
感を和らげるのが必要に  
なってきたとの考えで、  
令和4年度単年で国保税  
率を下げた。  
しっかり精査して、国  
保会計が安定的に運営さ  
れることを大前提に取り  
組む。

**仁科英議員** 国保の基金  
も、3億5000万を超  
えている。財政安定化支  
援事業繰出金の繰入れを  
減らすことによって、一  
般会計の財源を確保して  
はどうか。

**町長** 交付税算入部分  
は、国保会計に繰り出す  
のが当然。  
積み上がった分を税額  
を下げて、国保税の負担  
感を和らげるのが必要に  
なってきたとの考えで、  
令和4年度単年で国保税  
率を下げた。  
しっかり精査して、国  
保会計が安定的に運営さ  
れることを大前提に取り  
組む。

**仁科英議員** 国保の基金  
も、3億5000万を超  
えている。財政安定化支  
援事業繰出金の繰入れを  
減らすことによって、一  
般会計の財源を確保して  
はどうか。

**町長** 交付税算入部分  
は、国保会計に繰り出す  
のが当然。  
積み上がった分を税額  
を下げて、国保税の負担  
感を和らげるのが必要に  
なってきたとの考えで、  
令和4年度単年で国保税  
率を下げた。  
しっかり精査して、国  
保会計が安定的に運営さ  
れることを大前提に取り  
組む。

**仁科英議員** 国保の基金  
も、3億5000万を超  
えている。財政安定化支  
援事業繰出金の繰入れを  
減らすことによって、一  
般会計の財源を確保して  
はどうか。

**町長** 交付税算入部分  
は、国保会計に繰り出す  
のが当然。  
積み上がった分を税額  
を下げて、国保税の負担  
感を和らげるのが必要に  
なってきたとの考えで、  
令和4年度単年で国保税  
率を下げた。  
しっかり精査して、国  
保会計が安定的に運営さ  
れることを大前提に取り  
組む。

**仁科英議員** 国保の基金  
も、3億5000万を超  
えている。財政安定化支  
援事業繰出金の繰入れを  
減らすことによって、一  
般会計の財源を確保して  
はどうか。

## 思い切って買ってもらいたい

## 今後の事業展開は

**平野議員** お金を投資したり、時には無理をしても町のためになると思えば思い切ったことをやってももらいたい。住民が夢や希望が持てる行政でなければ困る。

**町長** 駐車場用地の確保については、これから開発業者と話し合いがあると思うので、そういう考えで話を進めたい。ただ、あまり無理なこととは出来ない。一定のところでは線引が必要がある。

**仁科千議員** 令和3年度の基金3億増は、やりたい事業、やらないといけない事業を残したのではないかと考えている。

**町長** やりたいことはできなかった、しかしやらなければならぬことは職員が頑張ってくれた。結果が決算に表れている。基金は、将来必要になつてくると思うものに重点的に配分をしている。

**仁科千議員** 人は財産。基金を増やすだけでなく、範囲を広げることが必要だと思うが。

**町長** 財政規模に応じて事業をしている。必要なことには財源を充てていくが、緊急性と重要性を勘案しながら、今後、社会の経済情勢を念頭に置き、慎重にする必要があると思っている。事業を進める上で、必要なのはお金と人。人をいかに確保し育てていくことが、里庄町にとって大切。

**佐藤議員** 町独自のPCR検査など、コロナ対策でやるべきことは全てやったのか。

いと考え、実施していない。町での取り組みは、学校や保育園の先生、学童の支援員などに使える抗原抗体キットは購入して、必要ときに実施をした。町としてできる限りの対策は取ってきたと考えている。

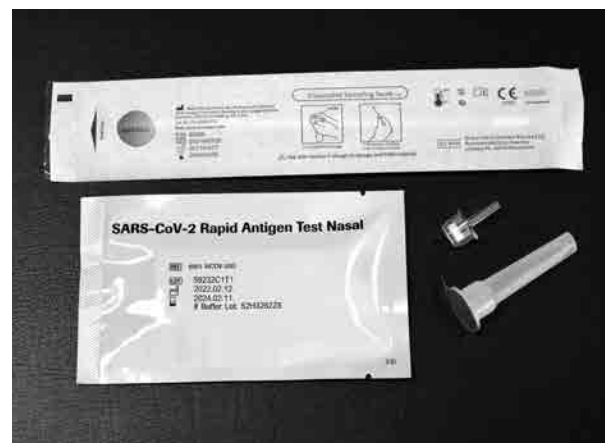


落とすなゴールを目指せ(中学校)

**町長** 基金をどれくらい貯めるのかというのは、言いにくい。必要な事業をし、決算剰余金が出たら、積み立てることが基本的な考え

**町長** PCR検査は国のやり方が混乱が少なく、保健所や医療機関の負担を軽減する意味で妥当だと判断している。町独自の検査体制の確立は、町でする必要はな

## 全てやったのか



抗原検査キット

勘違いするので訂正を

**眞野議員** 歳出総額が令和元年度と比べ、14億円多く使ったと言ったが、14億円全てをコロナの關係で使ったわけではない。町民が勘違いするので訂正を。

**町長** 誤解を招いた点は訂正させてもらう。総括質疑なので、大枠で説明をした。今後きつと説明ができるようにする。

ここが反対！  
繰り出しの減額が少なすぎる

仁科英磨議員

一般会計からの繰り出し金の減額71万2000円は少なすぎる。232万5000円減額すべき。国保会計の財政調整基金は3億5000万円を超えている。交付税は他の事業に使えばいい。

町条例

一部改正

平成30年7月豪雨による災害被災者に対する町税の減免に関する条例等を廃止する条例

町税、国民健康保険税、介護保険料、これらの減免に関する条例を廃止します。

職員の育児休業に関する条例

育児休業の取得回数制限が緩和されます。

非常勤職員も、育児休業の取得要件の緩和、取得の柔軟化がされます。

里庄町税条例

個人町民税、固定資産税の減免に係る一部改正です。

減免対象の内容を、具体的に表記しました。届け出の期限についても、(納期限前7日)を(納期限まで)に変更さ

れ、更に届け出の期限を延長できる規定を設けました。

介護保険条例

減免対象者に、拘禁及び行方不明を追加しました。

届け出の期限について

○普通徴収の場合(納期限前7日)を(納期限まで)に

○特別徴収の場合は(支払いに係る月の前々月の15日)を年金給付の(支払日まで)に

変更され、更に納期限を延長される場合もあります。

新型コロナウイルス感染症の影響による、介護保険料の減免の特例は、1年間延長となります。

質疑

災害があればまた制定か

**高田議員** 今後こういう災害があったときはまた条例を制定するのか。

**町民課参事** 各税目ごとの減免要綱があるので、整備する。

**高田議員** 他の条例に、廃止される内容が、含まれているという理解でいいのか。

**町民課参事** 廃止する条例の内容を税目ごとの減免要綱に含めるのは、9月末には完成する予定。



待ちに待った運動会(里見保育園)

予算決算委員会

9月8日、9日、12日の3日間にわたり、慎重に審査を行いました。

令和4年度里庄町一般会計補正予算及び令和4年度里庄町国民健康保険特別会計補正予算の2件については賛成多数で、その他の提案については、全会一致で原案を可決すべきものと決しました。令和3年度決算の認定については、全会一致で認定すべきものと決しました。

建設福祉委員会  
総務文教委員会

共に請願各1件を審査しました。

一 請願 (総務文教・建設福祉委員会)

「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書採択のお願い」は不採択

採択 1 : 3 不採択

請願主旨

小事業者やフリーランスの人にとってインボイスを取らないと取引から排除されるおそれがあること、売上げ1000万円以下でも消費税を支払う必要があること、消費税の事務負担が増えることなどから、景気の見通しが立たないこの時期に制度実施について延期を求める。

総務文教委員会

議員としての立場上、消費税を徴収しないという方向には賛成できかねる。国が実施する制度であり反対しても実施する。などの意見が出て結果不採択と決しました。

ここが賛成！  
業者の負担が増える

佐藤耕三議員

経済状況が厳しい中少なくとも延期をしてほしい。

業者の負担を大きくすれば廃業、そしてさらなる経済悪化につながる。

請求書作成業務の負担が増える。

「医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げを求める請願」は継続審査

1 : 1 : 2  
採択 不採択 継続審査

請願主旨

医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げを求める。介護・保育の給与体系は低く、底上げをしないとその職種に就こうという人が少なくなるから賃上げをすべき。

建設福祉委員会

医療・介護・保育・福祉などの業種だけに限定して、国費を使って全産業的な賃金ベースに上げようということ自体間違い。他の中小企業の人はどうなのか。現在の賃金が本当に低いかどうか曖昧。平均より低いから賃上げを求める大ざっぱな論法ではなく、労働内容等、職種によってどうなのか考慮して議論しなければならない。こうした審査内容を踏まえ、継続審査となりました。

臨時会

令和4年10月19日に開会され、補正予算1件が提案され、全会一致で可決されました。

主な事業

電力・ガス・食料品等  
価格高騰緊急支援  
給付金事業  
4794万円

住民税均等割非課税の世帯と家計急変世帯を対象に、5万円の支給があります。

原油価格・物価高騰  
対策支援事業  
4002万円

物価高騰等の影響を受けた中小企業者等に対し、2万円と従業員数に1万円を乗じた額が支給されます。



賛否表

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席

議案名	議員名	平野敏弘	高田卓司	小野光三	眞野博文	仁科英麿	小野光章	仁科千鶴子	佐藤耕三	藤井典幸	議決結果	
議案第39号	平成30年7月豪雨による災害被害者に対する町税の減免に関する条例等を廃止する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第40号	職員の育児休業等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第41号	里庄町税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第42号	里庄町介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第43号	令和4年度里庄町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決	
議案第44号	令和4年度里庄町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決	
議案第45号	令和4年度里庄町介護老人保健施設特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第46号	令和4年度里庄町介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第47号	令和4年度里庄町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第48号	令和4年度里庄町営墓地特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第49号	令和4年度里庄町水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第50号	令和4年度里庄町公共下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第51号	令和3年度里庄町一般会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	
議案第52号	令和3年度里庄町国民健康保険特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	
議案第53号	令和3年度里庄町介護老人保健施設特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	
議案第54号	令和3年度里庄町育英奨学資金給与特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	
議案第55号	令和3年度里庄町介護保険特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	
議案第56号	令和3年度里庄町後期高齢者医療特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	
議案第57号	令和3年度里庄町営墓地特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	
議案第58号	令和3年度里庄町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	
議案第59号	令和3年度里庄町公共下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	
議案第60号	岡山県西部地区養護老人ホーム組合の解散	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第61号	教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
報告第6号	令和3年度里庄町の健全化判断比率及び資金不足比率の報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
報告第7号	令和3年度教育委員会事務の点検及び評価に関する報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
請願第1号	「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」採択のお願い	×	×	×	×	×	×	×	○	×	不採択	
請願第2号*	医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げを求める請願	○	○	○	○	○	○	○	×	○	継続審査	
臨時会 10月	議案第62号	令和4年度里庄町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※継続審査に対する賛否を諮ったもの

注)議長は採決に加わりません。(賛否が同数の場合を除く。)

新型コロナウイルス感染症  
ワクチン接種事業  
5529万円  
オミクロン株対応ワクチンの個別・集団接種に係る経費です。

屋根防水改修工事  
2491万円  
東公民館屋上の防水工事をを行います。

9月定例会

# 一般質問

# 町政を問う

## 5人の議員が登壇して質問!

**藤井 典幸 議員**.....11P

- ① 中学校のトイレの改修は

**平野 敏弘 議員**.....12P

- ① 引きこもりの人の見守り
- ② 防災対策
- ③ 空き家対策
- ④ 高齢者などへの冷房設備の補助

**佐藤 耕三 議員**.....13P

- ① 義務教育給食費の無償化を
- ② 新焼却場及び熱利用施設
- ③ 未登記道路の解消は

**仁科 千鶴子 議員**.....14P

- ① ため池事業の進捗状況は
- ② 行政改革をわかりやすい課の見直しと人員配置を

**仁科 英麿 議員**.....15P

- ① 新型コロナ感染症対策
- ② 新ごみ焼却施設建設事業(6回目)
- ③ 里庄町における公共交通計画策定の進捗状況等

※一般質問の原稿は質問者が作成しています。

議会会議録は里庄町のホームページからご覧になれます  
<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/satosho/pg/index.html>



藤井 典幸 議員



# 中学校のトイレ改修は

## 町長／予算をつけて必ずやる

中学校のトイレの洋式化が著しく低い。改修しない理由や今後の計画を聞きたい。

**問** 学校施設の洋式化率は。

**教委事務局長** 東幼稚園83%  
西幼稚園87%

東小学校58%  
西小学校70%  
中学校20%

**問** 学校トイレの設置数には、国の法的規定や基準はないが、町の設置の考え方は。

**教委事務局長** 学校トイレの設置数は、給排水衛生設備の設置基準に基づき算定を行って穴数を出している。

**問** 中学校のトイレは何年に設置されたのか。

**教委事務局長** 職員室がある3階建ては昭和54年に建築。棟内トイレと屋内運動場の玄関正面のトイレ2か所を設置、改修はしていない。

昭和44年に、運動場面にした2階建ての教室棟を建築し、トイレ2か所を設置。平成10年に一部洋式化等の改修を行った。

**問** 全国平均の洋便器率は57%、岡山県49%、里庄町54%。中学校の洋便器率20%は非常に低いと思うがどうか。

**教委事務局長** 町内の他校と比較すれば低いと捉えている。

**問** ずっと悪い状況のまま子ども達には我慢してきた。保護者は行政を信頼して子ども達を学校に行かせていると思うが。

**教委事務局長** 教育施設は非常に重要な施設。子ども達が安心して学校活動が行える環境を整備する必要はある。できるだけ早期に問題を解決できるように努めていきたい。

**問** 中学校のトイレは利用者も多く、必要性も高いのにトイレ改修を何年も先送りしてきたのはなぜか。

**教委事務局長** 教育委員会が管理をしている施設のほとんどが築40年前後で老朽化が進んでいる。特に中学校だけを先送りしているわけではない。

**問** 避難所のトイレ問題は、健康被害と衛生環境の悪化をもたらすと言われている。中学校が避難所になった場合、外から出入りできるトイレは1か所で男女ともに洋式便器は1基ずつしかないが、本当に大丈夫か。

**総務課長** 避難場所のトイレは非常に重要だということ認識している。学校施設の改修と併せて、避難所としての機能も考えながら検討していく。

**問** 避難所でもトイレを我慢することで健康被害につながる。中学校のトイレ問題はトイレを改修しない限り改善しないと思うがどうか。

**町長** 中学校のトイレがよい環境にあるとは考えていない、早急に洋式化を進め、子ども達が安心して利用できる環境をつくっていききたい。

**問** 学校は、生徒たちの大半を過ごす生活の場であり、さらに地域開放や災害時の避難場所としても重要な施設。

**教委事務局長** 学校は、生徒たちのよいトイレが使えるように施設整備に向け頑張っていきたい。

今後のトイレ整備の方針を聞きたい。

**町長** 中学校のトイレの改修については予算をつけて必ずやる。教育施設の改修は、教育施設整備改修基金に積立てをして、計画的に施設の整備に当たっていきたい。

1年に少しずつでも当然取り組んでいく。

**教育長** 教育委員会として、早急に気持ちのよいトイレが使えるように施設整備に向け頑張っていきたい。



改修を待つトイレ

# ひきこもりの把握は

副町長／平成26年に実態把握



平野 敏弘 議員

**問** ひきこもりや障がい者の面倒を見る人がいなくなった場合、国が対応してくれるのか。

**副町長** 町で状況を把握している場合は、町や県が介入できるが全く情報が無い場合難しい。

**問** 重度の障がい者は町内に何人ぐらいいるのか。

**副町長** 平成26年に15件の実態把握を行い、うち12件は、保健師の介入等で医療サービス、福祉サービスの利用や就労につなげた。

障害があり介助がなければ生活が困難な方、在宅で生活をしている重症

心身障がい者は6人。

**問** 面倒を見る人がいなくなった場合どのようにするのか。

**副町長** 親亡き後は、成年後見制度などのサービス利用等で具体的に話ができるケースもある。

**問** 本当に困っている人で、後見人制度利用者は何人いるか。

**副町長** 後見制度の利用者は10人程度。

**問** 町は訪問などしているのか。

**副町長** 相談があった場合、訪問や面談等で対応。

状況に応じた支援を行っていききたい。

**問** 困っていることや町に対する要望を聞き、政策の参考にしているのか。

**副町長** 相談窓口の周知への普及啓発、関係機関との連携強化を図ること

で相談しやすい環境をつくり、一人でも多くの方が相談に来てくれることが重要であると考えている。

## 不要なため池は

農林建設課長／関係者と協議

**問**

防災を考えると、必要のないため池を埋めるのは大変よいことだと思うが、町はどのように考えているのか。

**農林建設課長** 地元関係者と協議し、用途廃止に対する意向を確認し、受益者の同意を得た後、ため池を用途廃止する。

**問** ため池を埋め立てるのに予算はどれくらいか。

**農林建設課長** 玉島笠岡道路の関係で残土を利用しているため、ほぼお金をかけずに埋めていきたい。

**問** ため池は、誰の所有なのか。町か、県か、水利権の保持者なのか。

**農林建設課長** ほとんどが町のもので、個人のため池もあるが、水利権というのものもある。

**問** 埋め立てるときは、県や国の許可は必要なのか。

**農林建設課長** 原則は国、県の許可はいらぬ。

**問** 埋め立てる場合は、国、県の補助はあるか。

**農林建設課長** 補助はない。

**問** 2号線バイパスで、山を削っているが、台風のような災害対策ができていないのか。

**農林建設課長** 工事の請負業者が事前に現地確認を行うとともに、豪雨時にも見回りを実施するなどの防災対策を行っている。

その他の質問

Q 空き家を無償で譲り受け、希望者に斡旋したらどうか。

A 先進事例を参考に、空き家バンクを検討している。

Q 高齢者世帯に、クーラーの修理や設置等に補助をしたらどうか。

A エアコンの設置に補助を行うことは考えていない。

佐藤 耕三 議員



## 給食費は無償に

教育長／現時点では余裕はない

**問**

憲法制定時、政  
府は義務教育の  
無償として給食費を考  
えていると答弁しているが、  
現在も無償化されていな  
い。

やるべきことを国がや  
らないなら自治体でやる  
必要があると思うが。

**教委事務  
局長**

学校給食法では  
給食の経費は保  
護者負担になっている。

**問**

憲法の観点から  
給食費は無償と  
考えるが。

**教育長**

義務教育は無償  
化とあるが授業  
料の無償化と捉えている。

財政的余裕があればや  
りたいが、現時点ではそ  
こまでの余裕はない。

## 温浴施設規模は

町民課長／1日200人程度の見込み

**問**

新焼却場と熱処  
理施設の利用負  
担を抑える検討は。

**町民  
課長**

搬入の利用料は  
民間事業者が決  
めるのでなく、西部衛生  
組合が決める。

熱処理施設の利用も適  
切な値段設定できるよう、  
町も意見する。

**町長**

熱処理施設の利  
用料は無料には  
できない。

料金設定はこれから議  
論する。

**問**

温浴施設などの  
要望はあるが、  
規模と配置する人員につ  
いてどう考えているか。

**町民  
課長**

利用者は1日2  
00人程度を見  
込んでいる。

必要な職員配置につ  
いては現在承知していない。

**問**

避難所としても  
利用するとある  
が、土砂災害指定区域の  
近くになっているかどう  
なのか。

**総務  
課長**

慎重に見極める。  
現時点で言える  
のは、温浴施設があるの  
で長期化する場合の避難  
所の一つとして考えてい  
る。

**問**

災害時には普段  
の人員では対応  
できないと思う。民間と  
の連携や訓練が必要では  
ないか。

**総務  
課長**

訓練は必要。そ  
れらも念頭に今  
後検討する。

**問**

地籍調査により  
境界線が確定す  
れば未登記道路はなくな  
るのか。

**農林建設  
課長**

境界線が確定し  
ても解消しない。  
分筆登記や所有権移転  
等の手続きが完了して解  
消される。

**問**

町内の未登記道  
路の解消筆数と  
その推移は。

**農林建設  
課長**

平成30年度71筆、  
令和元年度65筆、  
令和2年度63筆、令和3  
年度51筆、令和4年度は  
現時点で14筆解消した。

現時点で残った未登記  
筆数は186筆。ただ送  
り込みが一か所残ってる  
ため数筆増えるかもしれ  
ない。

**問**

未登記道路があ  
ることによって生じた  
問題は。

**農林建設  
課長**

固定資産税を未  
登記部分の面積  
を差し引いて課税をした  
ことがある。

**問**

未登記部分に残  
る道路の買い取  
りは。

**農林建設  
課長**

整合性が取れな  
くなるので基本  
的に寄附により所有権移  
転登記をしている。

## 道路の未登記部分は

農林建設課／基本的に寄附

# 町内42か所ある

## 防災重点農業用ため池とは

農林建設課長／被害が及ぶところの池



仁科千鶴子 議員

**問** 現在のため池の数は。

廃止した池と埋立てた池の数。また利用内容は。

**農林建設課長** 95か所あったが、10年間で14か所

のため池を用途廃止し、現在は81か所となった。14か所の内、埋立をして

いるのは、8か所。公会堂、公園、駐車場など地元と維持管理を含めた調整を図り、用途を決める。

**問** 防災重点農業用ため池の定義は。

**農林建設課長** 決壊した場合の浸水区域に家屋

や公共施設等が存在し、人的被害を与えるおそれのあるため池。国が示す

選定基準4点のいずれかの条件を満たすため池は、町内に42か所ある。

**問**

42か所ある防災重点農業用ため池は、危ない地域という理解でいいのか。

**農林建設課長** 被害が及ぶところの池。

**問**

分館に詳しく説明しているのか。分館長任せではないのか。

**農林建設課長** 分館長には、用途廃止をした方がいいと思う池の意向を聞いている。

町として特に危険なため池については、説明に行かなければならない事が出てくると思う。

**問**

防災上から見て、廃止して埋立てた方がいいと思う池はあるのか。

**農林建設課長** その理由は、地元で草刈り等の管理、日常管理が出来なくなったため池については、用途廃止の検討をしていきたい。

直し方や埋め方や用途廃止の仕方を皆と一緒に考えていきたい。

**問**

どこの課に行けばいいのかわかりにくいとの声がある。総合的窓口は。

## 職員人数を増やさないのか

町長／定数見直しに取り組む

**町民課長** 町民課で対応。転入セット、斎場の利用の案内、結婚ガイドブック、出産、離婚時の支援制度等の案内をしている。また、手続きのために、他の課に丁寧に案内している。

の子どもまで小児医療費給付など、将来への投資につながる事業を展開する。

**問**

他の自治体は子どもものは同じ課となっているが、里庄は健康福祉課と教育委員会となっている。その理由は。

**総務課長** 人員、場所のスペースを検討した結果、現在の体制となった。

**問**

手続きのオンラインワンストップはできているのか。マイナンバーカードの普及率が5割なので思ったようにいかない。

**問**

ふるさと納税の寄付金が多くなっている。職員人数を増やさないのか。

**町長**

定員がいっぱいなので、定数見直しに取り組んでいきたい。

**問**

健康福祉課は子ども関係と福祉関係がある。職員が働きやすい職場としての行政改革は。

**町長**

健康福祉課に子ども総合支援拠点があることで非常にいい運営ができています。現状の中で、どうすれば住民が利便性を感じる体制を作っていけるか考え対応する。

**問**

寄付金を生かす事業展開は。高齢者対策をはじめとした事業展開。10月から18歳未満

仁科 英磨 議員



# 食料の配布など縮小していないか

副町長／縮小しているとは聞いていない

**問** 里庄町では、新型コロナウイルスの感染発症している。

対策について、町長は、国、県と市町村の役割分担をどう考えているか。

**町長** 国は先を見据えた政策及び予算の確保等を行い、県は、国の方針を受け、地域の実情に即した対策を推進。

**町長** 市町村は、国及び県の要請に応じて適宜協力。相互に連携しながら、それぞれの役割を果たす。

**問** 県は、食料の配布や在宅サポートも縮小していると聞か、むしろ、濃厚接触者にも広げて欲しいし、買物サポートも欲しい。

**町長** 県から協力要請があれば考える。縮小しているとは聞いていない。

**問** コロナで亡くなられた方への対応も、町の仕事では。

**町長** 県からの情報提供など、きちつとした約束がなければ、我々も動けない。

**町長** 県からの情報提供など、きちつとした約束がなければ、我々も動けない。

町民課長／その予定はない

## 再度パブコメすべきでは

町民課長／その予定はない

**問** 6月議会で、新ごみ焼却施設で排出されるダイオキシン類が自主基準値をオーバーしたら、それは管理者及び副管理者の責任だとの答弁があつたが、どういう責任を取るのか。

**町民課長** 広報紙等で関連記事を掲載。

**町長** 政治家が責任を取るといふのは、もつと違った意味だと思ふが。

**町民課長** 全体事業費、財源内訳、最終的な里庄町の負担額などは、建設費146億円（環境影響評価調査や基本計画作成の委託料を含む）、20年間の運営管理費88億円で、総事業費は234億円。里庄町の純粋な持出しは、建設費のうちの5.2億円。

**問** 7月23日の朝刊に、西部衛生組

**町民課長** 30秒に1台近い増加。それに、熱利用施設による増加が加わる。路線新設はしないのか。待機、すれ違い場所の新設・確保、一方通行やスピード制限は。

**町長** 政治家としての責任のあり方は、そうではないだろうというの、私はちよつと理解できない。

**町民課長** 路線の新設は、路線の新しい、考えていない。613号線を2車線にするので、他のことは考えてない。

**問** 寄島や大島に抜ける道も考えて。熱利用施設は、施設内容、建設費、収支などを、具体的に示して、再度パブコメすべきでは。

**町民課長** 組合がきちんと進めており、その予定はない。

**問** アンケートがでたらめ。もつときちつと市場調査すべき。里庄町の持ち出しは無くして、売電収入で賄うよう努力するべき。真剣に考えるべき。これは、大変な事業だから。慎重に、真剣に取組む。

その他の質問  
Q 公共交通計画には、高齢者で、今後運転免許を返上する人や助成対象外の人の意見を反映する仕組みを作るべき。A 40代から70代まで、幅広い意見を聞けるよう構成している。

里庄町文化協会  
絵画部

文化協会絵画部は、講師として才野皓弘先生をお迎えして、二十五年経ちます。月1回の定例会で、各人の個性を生かした指導を受けているグループ（あしべ会）と、他の講師に習っている人、個人で活動している人達の三つのグループで構成しております。

あしべ会では、0号の小さい作品から50号の大きな作品まで、静物、風景、人物等自分が描きたい物、感動した事等を絵にしています。楽しく描く事が目標ですが、作品作りに苦悩しながら、また出来上がった作品に喜びを共有しながら、互いに切磋琢磨して制作に取り組んでおります。時間を忘れて没頭して描くのも楽しいひとときです。

主な活動は、4月にあしべ会絵画展、11月に町の産業文化祭の作品展、笠岡ワココミュニティアムでの展示に、公募展にも挑戦しております。また、個人では郵便局、病院等に作品を展示して多くの方々に見て頂いています。年1回のスケッチ旅行はコロナ禍で行くことが出来ませんが、美術館へ出向き、絵画鑑賞は会員との親睦になっております。

油絵の利点は、油絵具が乾いたら、何度でも書き直しができることです。油絵を始めてみようと思う方、水彩画から始めようと思われる方、会員を募集しています。是非覗いてみてください。お待ちしております。



## 《第110号》

令和4年10月31日発行

発行／岡山県 里庄町議会  
〒719-0398  
岡山県浅口郡里庄町  
TEL(0865)64-7217  
FAX(0865)64-3618

編集／議会広報編集委員会

E-mail:gikai@town.satoshio.lg.jp

## ●あとかぎ

空は高く澄み渡り、爽やかな秋晴れが続いています。  
スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋の到来です。  
皆様も充実した秋をお過ごしください。

編集委員 (仁科+)  
委員長: 小野光章 副委員長: 藤井典幸 委員: 仁科千鶴子 委員: 佐藤耕三



令和4年12月定例会は、11月30日(水)から始まる予定です。